



－入団の手引き－

1) リトル・リーグとは

1939年（昭和14年）にアメリカはペンシルバニア州ウィリアムズポート市に誕生し現在世界40数カ国以上が加盟している国際硬式少年野球組織です。また、リトル・リーグはその名に示す通り「小さな（子供の）リーグ」を意味し12歳までの野球を愛好する少年少女達に硬式野球を通じて野球を正しく指導し、個人の体位向上と、チームワークを養成し団体生活の一員としての協同生活の規律と精神を養い、判断力を高め、勉学と共に少年同志の交歓の場を与え、友情感覚を指導育成する為に組織された国際的なスポーツ団体であります。中学生用にはリトル・シニア・リーグが組織されていて、リトル・リーグの卒団生をはじめ、それまで軟式野球やソフト・ボールに携わっていた子供たちでも入団する事ができる硬式野球の国際団体があります。

2) 日本リトル・リーグ

現在は、北海道、東北、北関東、東関東、東京、神奈川、信越、東海、関西、四国、中国、九州の12連盟325リーグがあり、総選手数は30,000人を擁しています。

3) 選手権大会

年間大小6つの大会があり、そのうち初夏には世界選手権大会に通じる全日本選手権大会が行われます。日本は全日本選手権として各連盟の代表リーグの間で争われ、その代表がそのまま世界選手権にアジア第一代表として出場します。また、第2代表は韓国、台湾、シンガポール、インドネシア、香港等で争われる極東選手権に出場しゾーン代表が決定し世界選手権に出場します。

逗子リトル・リーグ野球協会 —2013 年度版—



日本代表チームは極東ゾーンでは向かうところ敵なしである事から無条件で第1代表に認められております。1967年に西東京リーグがアメリカを破り最初の世界一の王座を獲得したのを始め、翌1968年には和歌山リーグ、1976年にはヤクルト・スワローズで以前活躍した荒木投手を擁した調布リーグが世界一に、近年では、同じ神奈川連盟に所属する瀬谷リーグが1998年の世界選手権第2位、翌1999年には大阪枚方リーグ、2001年には東京北砂リーグが見事世界選手権を制覇して世界一の栄冠を勝ち取り、2002年度は全日本優勝旗が白河の関を越え宮城県仙台リーグが準優勝、2003年度は西東京代表の武蔵府中リーグが世界一に輝き、2006年には埼玉代表川口リーグが準優勝。2007年には東京北砂リーグが優勝しております。そして、2010年には、東京連盟の江戸川南リーグ、2012年には東京北砂リーグが2回目の世界一に輝きました。

4) 神奈川連盟

逗子リーグが所属しているのは神奈川連盟で、その傘下には休団中を含めて27のリーグがあります。(旭、相模原、瀬谷、藤野、三ツ沢、大和、横浜中央、伊勢原、小田原足柄、茅ヶ崎、二宮大磯、秦野、平塚、藤沢、綾瀬、磯子港南、逗子、戸塚、横須賀中央、横浜金沢、川崎北、川崎中央、港北、鶴見、横浜青葉、横浜緑、横浜青葉緑東) 神奈川連盟は4ブロックに分かれていて、逗子リーグは、南ブロック(逗子、戸塚、横浜金沢、横須賀中央、磯子港南、藤沢)に属しています。

5) 逗子リーグ

逗子リーグは1971年に誕生した歴史と伝統のあるリーグです。リーグ選手のバウンダリーは基本的に逗子市、鎌倉市、葉山町及びそれらの市町村に隣接しているリトル・リーグ球団を持たない自治体にお住まいの選手が対象ですが、それ以外の地域にお住まいでも入団する事は可能です。詳しくはマネージャーまでお問い合わせ下さい。当逗子リーグが過去送り出した選手の数は約700名を数え、その中にはプロ野球選手を始め甲子園球児も数多く含まれております。横浜高校で全国制覇を成し遂げた元・中日ドラゴンズの愛甲 猛選手や、

逗子リトル・リーグ野球協会
—2013 年度版—



元・阪神タイガースに在籍の田中秀太選手、元・アメリカ・メジャー・リーグ所属の養父 徹選手等が、逗子リトル・リーグの卒団生に当たります。最近のOBでは、2002年度にリトル・シニア世界選手権日本選抜選手に選ばれ大学では神宮球場と東京ドームで行われた全日本大学選手権に出場しており、2009年には西東京代表の日大三高の選手として夏の全国高校野球選手権大会に出場した選手がおります。逗子リーグには現在、約60余名の選手が所属しており、指導歴39年のベテラン・コーチを含む30名の経験豊富な指導者が無償にて選手の育成にあたっております。

<近年の主な戦跡>

2010 年度	マイナー	秋季神奈川連盟大会	優勝
	マイナー	秋季南ブロック大会	優勝
	マイナー	理事長杯	優勝
	マイナー	春季神奈川連盟大会	優勝
	マイナー	関東大会	3位
	マイナー	神奈川県大会	3位
	ジュニア	親善大会	準優勝
2011 年度	リトル	春季南ブロック大会	準優勝
	リトル	全国選抜神奈川連盟大会	準優勝
	リトル	全国選抜大会	準優勝
	リトル	神奈川県大会	準優勝
	リトル	秋季神奈川連盟大会	優勝
	リトル	東京ミサワ・ホーム杯	準優勝
	リトル	秋季関東連盟大会	3位
	マイナー	秋季連盟大会	準優勝
	マイナー	秋季南ブロック大会	優勝
	マイナー	春季連盟大会	優勝
	マイナー	神奈川県大会	優勝
	ジュニア	平塚ライオンズ杯	準優勝

逗子リトル・リーグ野球協会 —2013 年度版—



2012 年度	リトル	春季神奈川連盟大会	準優勝
	リトル	春季南ブロック大会	優勝
	リトル	全日本選手権神奈川連盟予選大会	優勝
	リトル	全日本選手権	ベスト 8
	リトル	神奈川県大会	準優勝
	リトル	秋季神奈川連盟大会	優勝
	リトル	東京ミサワ・ホーム杯	準優勝
	リトル	秋季関東連盟大会	3 位
	マイナー	理事長杯	優勝
	ジュニア	第 5 回 T ボール親善大会	3 位

6) 逗子リーグの活動と目標

活動は、毎週土・日曜、祝祭日に別途定める「逗子リトル・ハイランド球場」および、「逗子リトル池子ヒルズ球場」(ナイター照明付)にてリトル/マイナー/ジュニアそれぞれのクラスに分かれて練習を行っています。特に、ジュニア・クラスの野球教室(幼稚園～小学校低学年児対象)では、T ボール(硬球の形をした USA 生まれの柔らかいボール)を使用し、野球の基礎を楽しく習得させる事に重点を置き、子供さんの育成に当たっております。

このほかに、リトル/マイナー・クラスを中心に公式戦や練習試合への遠征や、納会、ヨコハマ・スタジアムや保土ヶ谷球場等で行われる連盟開会式や大会への出場、夏期合宿等、年間を通じて活動しています。

練習方法には、先ず心身を鍛える事、特にスポーツの原点である下半身の鍛練に重点を置き、ランニング及び専門的なウエイト・トレーニングの徹底、さらには通常練習に加え、リトル/マイナー・クラスの選手をチームに振り分けての紅白戦を取り入れ、全選手を出場させ試合の緊張感を味わうと共に、経験を積ませる練習を多く取り入れております。

この他、逗子リトル・リーグでは、明朗でフェア・プレーに徹する人間作りを目指し、より具体的に下記のような目標を掲げております。

逗子リトル・リーグ野球協会 —2013 年度版—



- ① 心身共に健康な人となること。
- ② 情操豊かで、あたたかい心を持った人となること。
- ③ もの事を自立的に正しく判断し、勇気をもって実行できる人になること。
- ④ 努力して、成し遂げることの楽しさを味わえる人になること。
- ⑤ 規律をまもり、責任を重んじ、他人と協調できる人になること。
- ⑥ 礼儀正しく、素直に感謝できる人になること。

7) 入団テストと手続き

入団テストは必要に応じて適時実施しています。（野球教室ジュニア・リーグはテストなし） 選考方法は ① キャッチボール、② トス・バッティング、③ 50メートル走、④ 遠投、⑤ 面談からなり、基準は主に安全上の見地および、協調性を重視するものとします。

入団希望者は、各クラス・マネージャーから「入団の手引き」をもらい添付の参加申込書に必要事項を記入の上、入団テストを受けて下さい。 テスト合格後、事務局にて所定の入団手続きを行って下さい。

また、練習の見学や、体験入団（無料）も随時受け付けています、詳しくはマネージャーまでお問い合わせ下さい。 ただし、体験戴く場合は漏れなくスポーツ保険に加入して戴きます。

8) 逗子リーグ組織構成

<組織構成>

リーグ会長	:	矢部 房男（元・神奈川県議会議員）
連盟理事・副会長	:	永井 貞夫
リーグ顧問	:	片山 晃
リーグ総監督 兼	:	吉原 裕行
リーグ総責任者	:	
リトル・クラス監督	:	吉原 裕行

逗子リトル・リーグ野球協会
—2013 年度版—



マイナー・クラス監督	:	廣重 守清
ジュニア・クラス監督	:	菊地 正浩
連盟委員(審判部所属)	:	吉井 俊春、松岡 徹夫、尾口 義弘
コーチ	:	角田 真之、加藤 匠、岩崎 大 吉原 正紘、富山 健司、松田 浩治、 辻本 博紀、長澤 勝幸
公式審判員	:	副島 武雄、井川 雅之、二瓶 雄幸、 柏原 弘仁、植松 孝寛、鳥羽 和久、 本川 剛治、本田 毅司
リーグ名誉事務局長	:	高橋 美奈子
事務長	:	松田 美千代
競技委員長	:	高橋 勝
競技委員	:	川本 定明、中根 英之、滝居 和弘 植田 浩史、小林 千、一柳 伸夫
マネージャー	:	増田 陽子、井川 美千子、松川 美穂、 小林 麻衣子
会計	:	松田 美千代

<リーグ構成>

*リトル・リーグ	11 歳～12 歳 (但し、生年月日が 5 月 1 日以降の子は、中学一年 生の夏季大会まで登録できる)
*マイナー・リーグ	8 歳～10 歳 (但し、小学 3 年生は、T ボール大会にも出場する)
*ジュニア・リーグ	幼稚園年長 (原則) ～7 歳

逗子リトル・リーグ野球協会 —2013 年度版—



(野球教室) (原則幼稚園年長から入団可、野球教室として運営されており、硬球をつかわず T ボール (硬球の形をした USA 生まれの柔らかいボール) により、子供達の体力の育成を主たる目的とする。年数回行われる公式 T ボール大会に出場する。)

リトル・リーグは国際団体である為、その国際登録用に住民票の提出が義務付けられております。選手の登録年齢は5月1日から翌年の3月31日までを1年として登録されます。(リトル年齢) 従って、同年齢であっても4月に生まれたお子さんは、1つ年齢が加算され国際登録される事になります。

(例、中学1年のお子さんで4月1日生まれであれば、小学校6年生の5月1日以降のリトル年齢は13歳として国際登録されます。)

9) 会 費

会費は下記の通りとなっており、毎月の第一週にリーグ会計あて納入する形をとっております。

*入団金	¥ 5,000-	(但し、ジュニアは除く)
*リトル・リーグ	¥ 4,500-	(1ヶ月)
*マイナー・リーグ	¥ 4,500-	(1ヶ月)
*ジュニア・リーグ	¥ 2,000-	(1ヶ月)

<注意>

1. 保険料として¥800- (1年間) は別途徴収
2. 兄弟でリトルおよび、マイナー・リーグに入団される場合は、重複している間に限り下のお子さんの会費は約半額の¥ 2,300- (1ヶ月)
3. 遠征の際は都度当該遠征費を参加者から徴収
4. 小学3年生の4月以降は所属クラスに拘わらず、マイナー・リーグとしての会費 ¥ 4,500- (1ヶ月) を徴収

逗子リトル・リーグ野球協会
—2013 年度版—



5. ジュニア・リーグ年齢であっても、リーグからの指示または、選手個人の意思によりマイナー・リーグの練習に参加した場合は、その翌月よりマイナ・リーグとしての会費 ¥ 4,500— (1ヶ月) を徴収

10) 練習場所・集合時間等

練習日	:	日曜日、祝祭日、土曜日、その他の定める日
練習時間	:	9:00 (リトル・クラスは 08:00) ~17:00 (原則)
練習場所	:	逗子リトル・リーグ・ハイランド球場および、 逗子リトル・リーグ池子ヒルズ球場

リトル・クラスは 07:40 分までに池子ヒルズ球場に集合、マイナー・クラスは 09:10 分までにハイランド球場に集合する。集合方法はなるべく自転車や、公共の交通期間を利用するものとし、やむを得ずマイカー等で送迎される場合は、各球場利用規定に従って下さい。 付近の住民からの通報により、駐車違反を取られる場合もありますので御了解の上、御協力の程宜しくお願い致します。 また、池子ヒルズ内への車輛進入は原則禁止です。 ハイランド球場での駐車場等詳細に関しては、マネージャーにお尋ね下さい。

11) ユニフォーム

試合用公式ユニフォームは、ストッキング、アンダーシャツ、帽子込みで 1 セット ¥18,000 程度で湘南スポーツにて販売しております。 冬季練習用ユニフォームは無地の白のものとし、帽子は練習用を着用する事と致します。 夏期は上着のみ袖つき揃いの T シャツ着用と致します。 全て揃いのものに限りませう。

ご希望に応じ、旧試合用ユニフォーム一式、卒業生が置いていったスパイク、帽子等を安価で (¥100~¥500 程度) 販売しております。 マネージャーに問い合わせ下さい。 収益は、健康ドリンク購入等に宛てさせて戴いて居ります。 また、各御家庭に着なくなったユニフォーム等がありましたら是非、球場までお持ち下さい。 宜しくお願い致します。

逗子リトル・リーグ野球協会
—2013 年度版—



12) Tシャツ及びツアー・バッグ販売等 (選手・父兄用)

逗子リトル・リーグには、揃いのグランドコート、Tシャツ及び、ツアー・バッグ等があります。グランドコートは約 ¥10,000-、Tシャツは約 ¥3,500 で、風通しの良いニット形式で左胸に逗子リーグのオフィシャル・ロゴが入ります。

ツアー・バッグは約 ¥6,000 で、グラブ、グローブ、スパイク、弁当、着替え等が容易に収納できる大きさで、“逗子リトル・リーグ”のロゴ並びに“個人名”入りです。双方とも湘南スポーツで販売しております。特に、ツアー・バッグに関しては機能性も良く1つに纏まる事から、球場（遠征時など）での整理整頓及び、アピランスの面から、なるべく購入する様にして下さい。 また、「公式試合中にベンチに入る選手が着用する事のできるグランドコートは、チームで揃いのものに限る」という規定がありますので、グランドコートも適宜購入されるようにして下さい。

13) 心臓保護用パット (胸部パット)

公式戦、練習中を問わず選手はプレー中には心臓保護用パットの着用が義務付けられております。メーカーは問いませんがリトル・リーグ競技規定に合ったものを購入の上、常時着用させて下さい。湘南スポーツで¥4,000-程度で購入できます。また、着用に当たっては保険適用の都合上、ユニフォームやTシャツの上に露出させての着用は禁じられております。

14) アンダー・ストッキング/スパイク等

公式試合に出場する際、「登録メンバーは全てチーム揃いのユニフォーム着用…」という規定があります。従いまして、スパイクもリーグ指定の白に赤ライン (ZETT社製) の物を購入の上、公式試合に臨んで下さい。また、遠征時に着用するアップ・シューズおよび、トレーニング用シューズの購入も併せてお願いします。全て湘南スポーツにて、逗子リーグ指定と言って戴ければ用意できます。アンダー・ストッキングに銘柄指定はありませんが、白の靴下や図柄入りの物は不可です。必ず白の野球用アンダー・ストッキングを着用させて練習や試合に臨んで下さい。

逗子リトル・リーグ野球協会
—2013 年度版—



バットを購入する場合は、少年硬式野球（リトル・リーグ）用に正式認定されており SPF 指数 1.15 のものをご購入下さい。メーカーに指定はありません。これらも全て、湘南スポーツで取り揃えております。

15) 保 険

選手及びスタッフは入団すると同時に保険に加入致します。この保険は選手の送迎中に不幸にしてご父兄の方の遭遇された交通事故等もカバーしております。詳しくは、添付保険案内をご覧下さい。また、球場や遠征先での万が一の事態に備えて、保険証のコピーの提出をお願いしています。また、体験入団で来られたお子さんやグラウンド整備等でグラウンドに入られる父兄であっても万が一に備え、実費にて保険に加入して戴いております。

16) 会計報告および予算枠組み

年度会計報告および、次期予算枠組会議は、リトル年度末である毎年8月末に行われます。案内を流しますので、参加希望のご父兄がおられましたら、ご自由に参加下さい。また、会計報告書および、予算計画書は湘南スポーツにそのコピーを置き、随時閲覧可能です。

*お問い合わせは下記へ…

リーグ総責任者（吉原） 080-3430-9556

逗子リーグ HP : <http://www.zushi-littleleague.com/>

入団問い合わせ E-mail : hyoshihara@ykh.chiyoda.co.jp

* ご提出戴く書類等

- 住民票 1 通（提出時期はこちらから連絡致します）
- 逗子リトル・リーグ入団テスト参加申込書（添付）
- 健康保険証のコピー 2 通（封筒に入れて戴いて構いません。）

逗子リトル・リーグ野球協会
－2013 年度版－



17) 注意事項その他

住所の移転以外の何らかの事由により逗子リーグを退団され、他のリトル・リーグに入団した場合は連盟の規定により、直近または3ヶ月間の大会への出場は不可となります。

18) 個人情報

入団された時点で逗子リーグ宛公開されたご家族を含めた個人情報に関しては、連盟宛公開する事となります。また、新聞やメディアへの掲載等でも公開されることがございますので、予めご了解願います。尚、これら個人情報に関して非公開をご希望の方は入団時に申し出る様にして下さい。

以上

逗子リトル・リーグ野球協会
－2013 年度版－



*** 逗子リトル・リーグ入団テスト参加申込書 ***

年 月 日

1. 参加選手名 : 右・左投げ/右・左打ち
2. 生年月日・満年齢 :
3. 学校/幼稚園名・学年 :
4. 保護者名 :
5. 住所 : (〒)
6. 電話番号 (Fax. No.) ・携帯番号・E-mail アドレス(自宅 & 携帯)
7. 野球暦 (他球団に所属していたことのあるお子さまは、その球団名と所属期間、ポジションおよび、種別 (軟式、硬式、ソフト) 等をお書き下さい) :
8. スポーツ暦 (野球以外のスポーツで団体に所属していた。若しくは、現在所属している場合に、その団体名等をお書き下さい。) :
9. 逗子リーグを知ったきっかけ :
10. 病歴 (特に心臓病、喘息等の既往症のあるお子さまや身体的問題・欠陥等があれば必ず記入願います。また、それらの情報の非公開を望まれる方は、テスト当日、直接担当コーチに口頭で伝えて戴ければ結構です。) :
11. その他 :